

## 2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームあらた  
作成日 平成 30年 10月 29日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	新しい利用者の特徴を把握することをはじめ、安全面への配慮、見守りへの意識が足りなかった。	<p>①「入居後の安心・安全な生活環境を作る。」</p> <p>②「職員は、入居後の利用者のアセスメント能力を高める。」</p> <p>③「職員間の声かけ・連携の強化。」</p>	<p>① 本人の情報を把握するだけでなく、当ホームにおける生活環境の中で本人にとって危険となる場所や、状況を想定した上での支援方法を検討し、環境整備、見守りを徹底する。</p> <p>② 新規入居者が、ホームで生活する上で想定されるリスクを、安全対策委員会を中心に分析・検討を行い、その内容は全体ミーティングで発表、また、書面（リスクアセスメントシート）での回覧を行うことで周知徹底につなげていく。</p> <p>③ 職員間の声かけを徹底し、見守りゼロの状況を作り出さないようにする。また、情報を全職員で共有できる環境をしっかりと整え、連携の強化を図る。</p>	3～6か月 (入居時随時)

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。